

株式会社 ITS MORE

2020年4月設立

ITS MORE

2020年10月8日 投稿者: SATOXITS

GShell 0.6.3 - スーパーウィンドウ

社長：ただいま。

基盤：雨はやんでるようですね。

社長：まあ台風が来てる時はコロコロ変わりますからね。今日はさんまと一緒に納豆と生卵を投入してみましたが、さてどうなりますことやら。

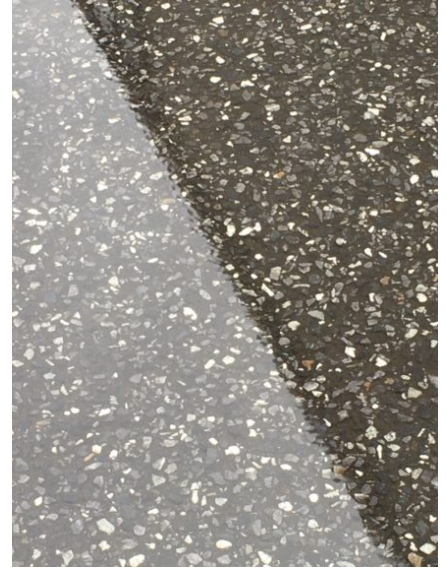
開発：台風が過ぎた後の空が楽しみです。

社長：で帰り道のカドにふと、気になる車が止まってました。エンブレムを見ると、トヨタ製らしいです。



開発：トヨタではスパシオ以来のインパクトというか、まとまったデザインですね。

基盤：ミサイルも作ってますよね。



開発：この電話は生きていますか？

社長：死んでました。一応試しに10円玉を投入してみたのですが、反応無し。受話器を上げている間は却ってこず、しまったとおもったのですが、受話器を降ろしたら落ちてきました。

開発：メカは最後の砦ですね。

社長：撤去する体力も無いのでしょうかね。

基盤：水面の写真で面白いですね。壁紙に使えるのが欲しいです。

社長：今度松見公園で撮ってきましょう。

社長：気付け薬にどうかなと思って強めのお酒を買ってきました。ボンベイ・サファイア。

基盤：ジンですか。あー、このサイトの色使いはなんだか参考になりますね。

社長：一般にお酒の広告写真ですごく良く出来てますよね。

開発：チビリ。うーん。こころなしか目が冴えたような気がしなくも無いです。

基盤：チビリの回数を限定しないとヤバいと思います。

社長：ほとんどの宝石は、吸い込まれるような半透明です。

開発：色使いの参考にしたいですね。

基盤：MacMiniの壁紙にしてみました。



開発：これは新しい！。気分ががらりと変わりました。

基盤：少し素人くさいですが、パワーを感じますね。

社長：新世界ですね。

開発：妙な広告で消費者を足止めさせて嫌な思いをさせるより、気の利いた壁紙とか配布すればいいのにとおもいます。ユーザが喜んでデスクトップに貼ってくれるような。

社長：ウィンウィンですね。

開発：カレンダーでも良いと思うのですが。すみっこにちっさくロゴを入れるとか、そもそもイメージカラーでおすとか。

社長：特にスポーツ系の衣料品はみんながボランティアに歩く広告塔やってくれてますよね。

開発：しかし、こういう画像の加工をやるのにはやっぱりフォトショップとかなんですかね。

経理：うちには Preview があります。

基盤：アドビが月単位のサブスクリプションをやっているようです。

社長：そういえば食事しながらiPhone見てたら、GoogleもG Suitesからブランド名変えて価格を下げるようです。

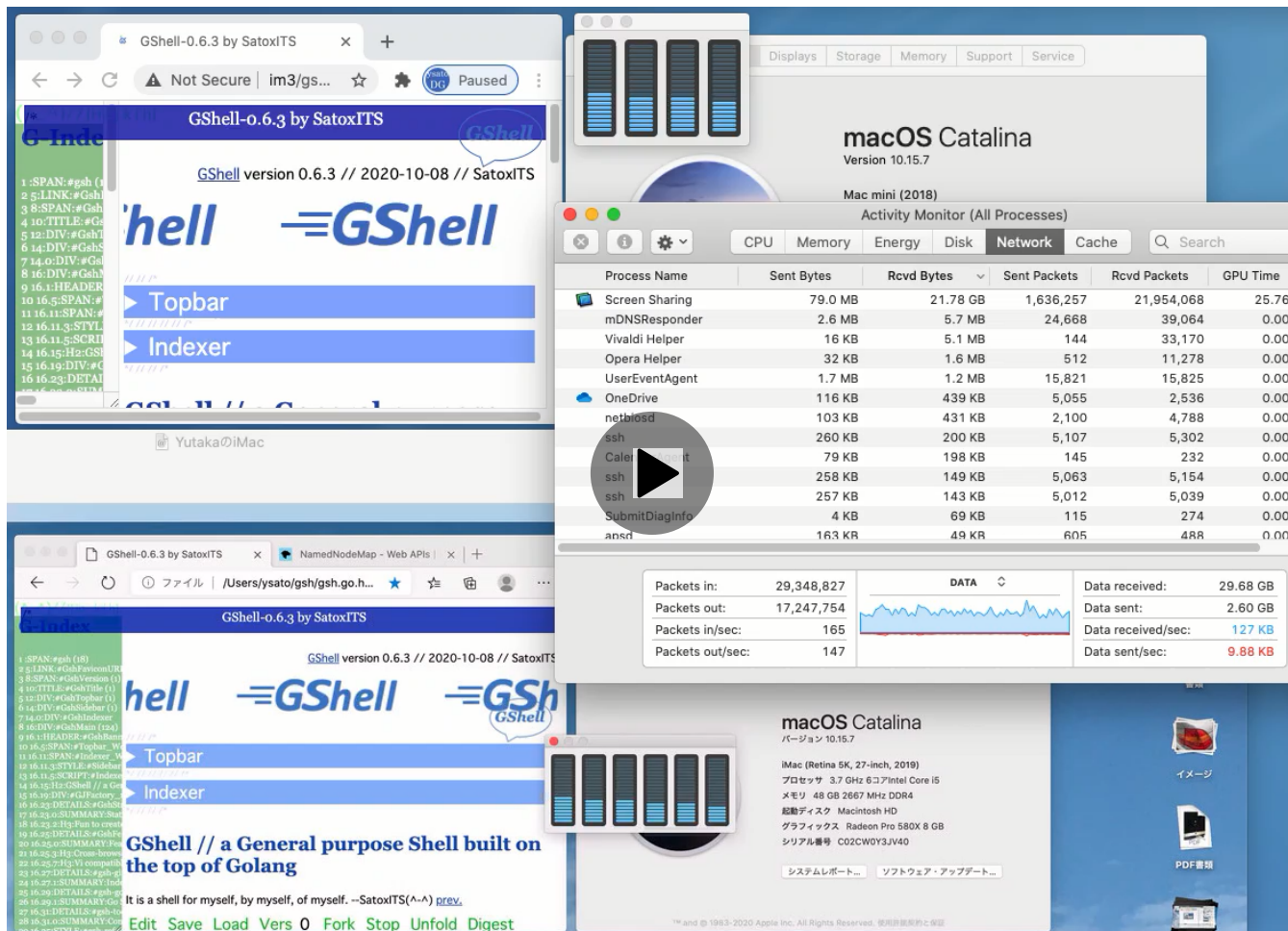
経理：現在の毎月1300円×2契約は、もったいないと思っています。

社長：WirtualDesktopが一段落したら、また基盤再整備をやりましょう。

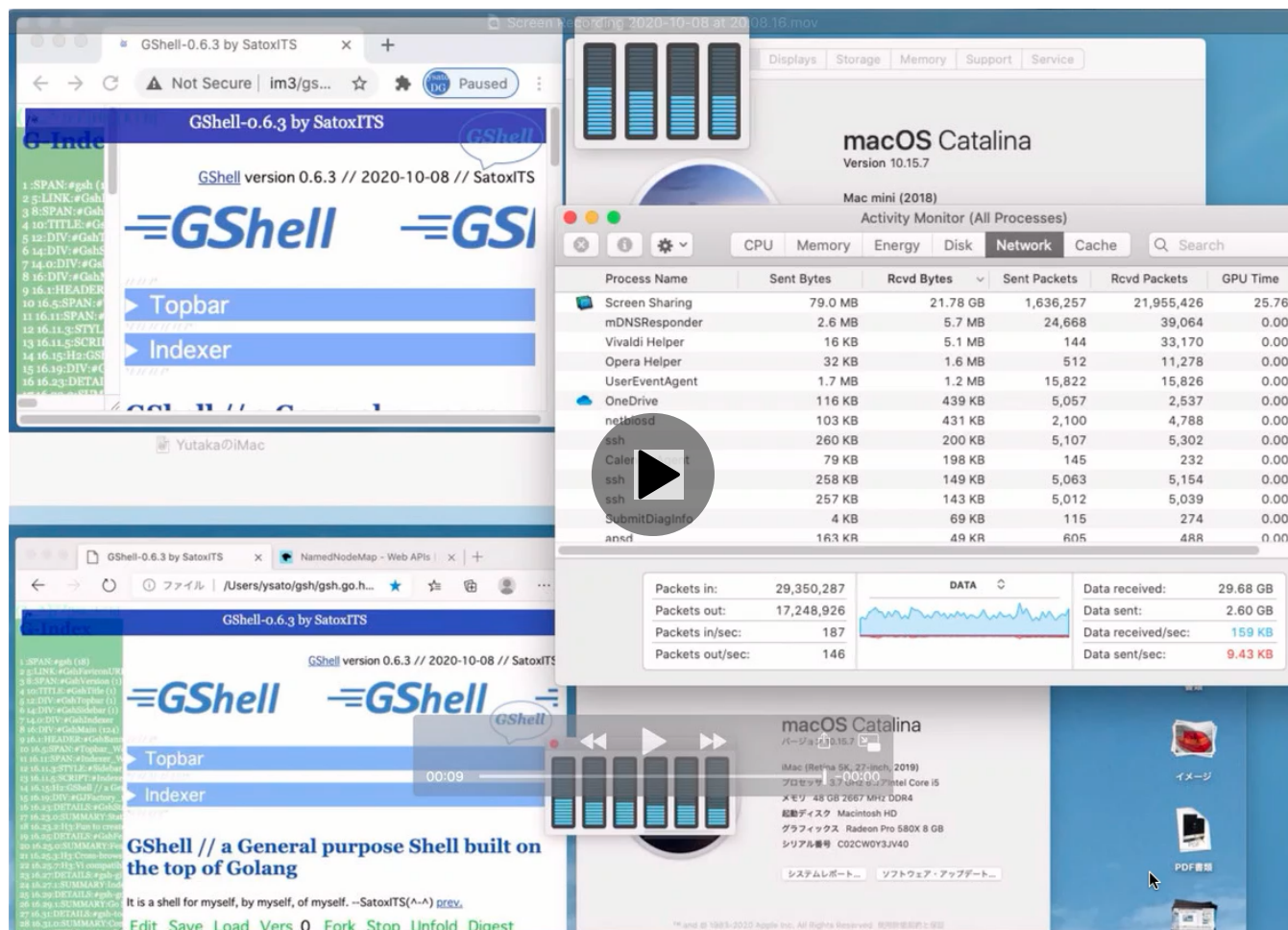
macOS画面共有のカクカク度

社長：今日はまったくと見た目の整理ですかね。

基盤：見比べてて思ったのですが、画面共有経由でGShellのバナーを見ると、かなりカクカクというか引っ掛かりますね。



社長：という動画をブラウザで見たら両方ギクシャクしてて、えっと思いました。どうしたのかと思ったら、画面共有経由で見ましたw



基盤：ネットもCPUも安定しているのに、このカクカク間は生じるんですね。

開発：プロセスのスケジューリングを調整すればなめらかになりそうです。

社長：なんにしてもこのバナーは、負荷状況を見える化するのに結構役に立ってます。

基盤：なめらかさ加減を機械的に測定できないですかね。

社長：透明ウィンドウを重ねて、干渉させるといっか、差分を見ればできそうに思います

開発：ディスプレイへの表示用のメモリを読み出せるかですね。

社長：スクリーンショットは取れますけどね。リアルタイムにできるかどうか。

開発：読めさえすれば秒に1MB程度を30フレーム程度ですから、性能的には楽勝ですね。

基盤：そういえば、CPU負荷状況のメータを作るという話がなかなか実現しないですね。

開発：まああれは、Golang部から負荷状況をもらって表示するだけですからね。SVGで書けば良いのかな…

社長：でも今日は見た目の整理をしましょう。

天井バー

開発：昨日は横のバーをやったので、今日は上のバーをやりたいと思います。

基盤：色は浮世絵みたいな真っ青が良いですね。あれはベロ藍というそうです。紺青。プルシアン・ブルー。ベルリンの藍がなまってベロ藍と呼ばれたそう。

開発：デスクトップにジャポニズムを巻き起こそう！

社長：それならグラデーションもかけたいです。

基盤：神奈川沖とか壁紙にしたら盛り上がりそうですね。どれ。



開発：画質が…

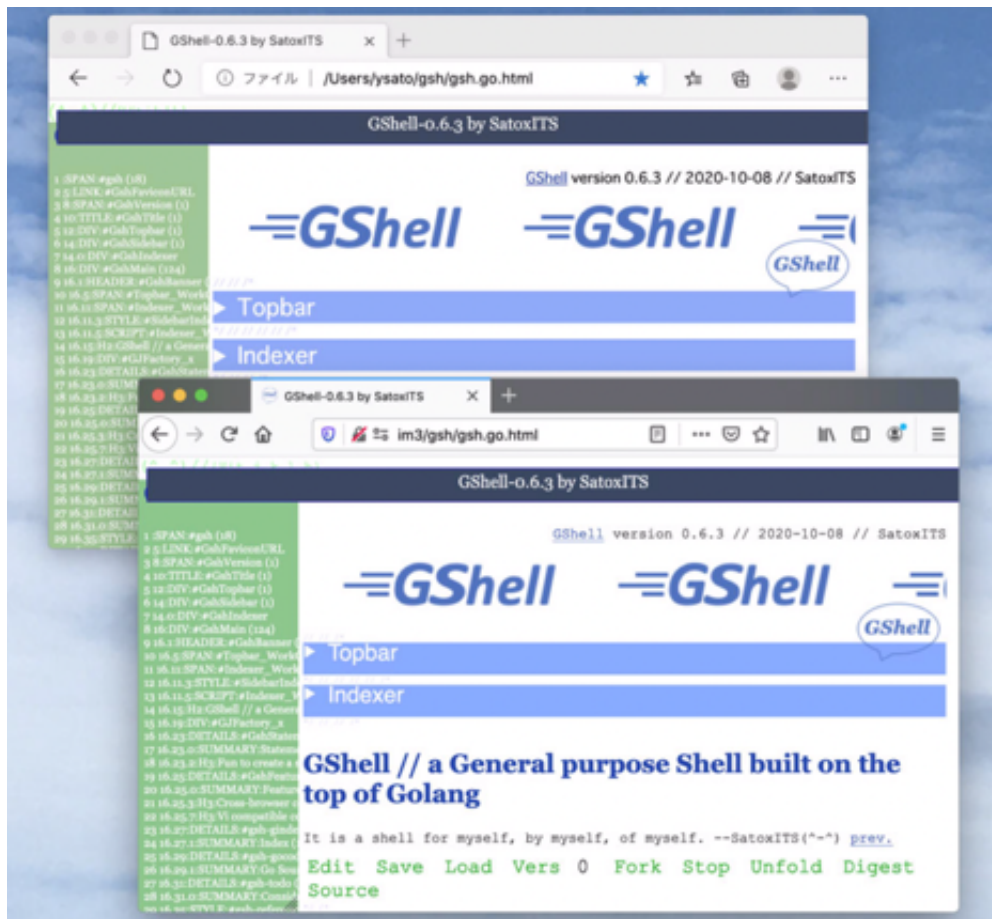
社長：でも、日本画をデスクトップ背景にして、気分を変えるのに良さそうです。

開発：でも著作権の問題があるから、VirtualDesktopの標準背景はやっぱりうちで撮影した写真ですかね。

社長：マンデルブローとか、色見本とかも良いかもです。

基盤：プルシアンブルーはColor-Sample.comによると [#3A4861](#)ですね。

開発：どれ…



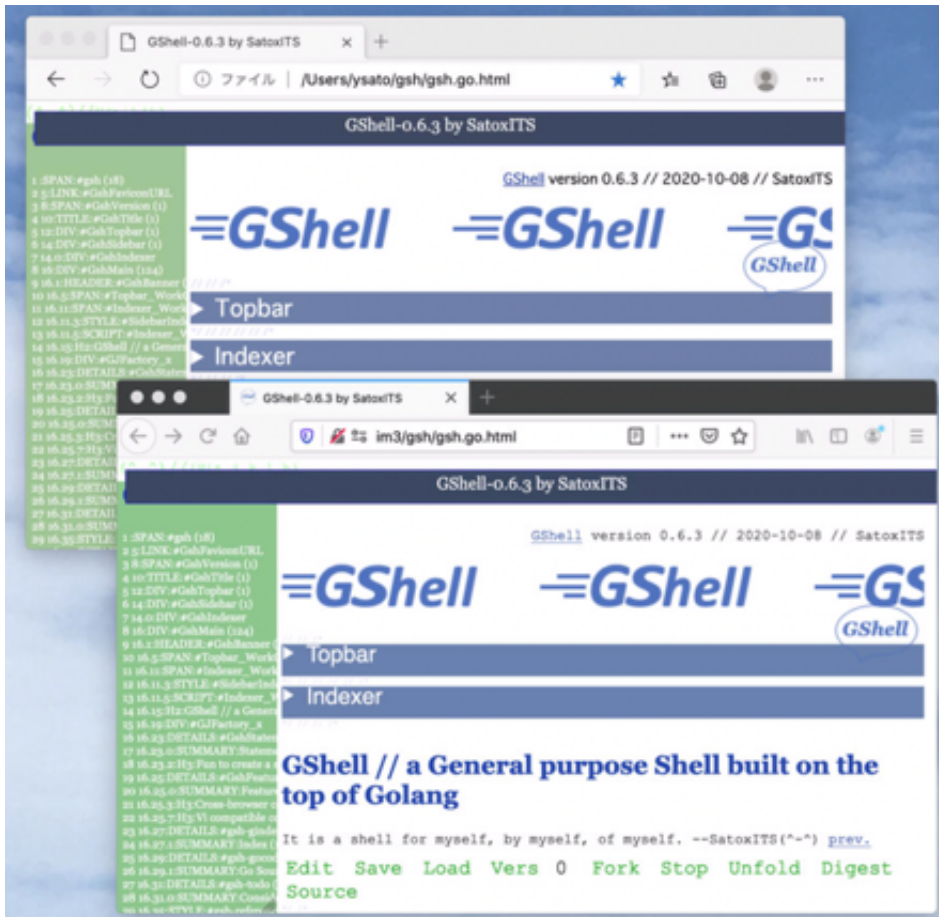
社長：良い色ですが、これまでの部分っと全くマッチしないですね (^-^);

開発：これまでポップ系で来ましたから。

基盤：配色候補から選んでみませんか。



社長：よりどりみどりでですね… とりあえず#6881ADあたりかな。



基盤：おー、カッコイイ。

涼やかなサイドバー

開発：となるとサイドバーは。

社長：輝度を変えて 6f84a8とか。

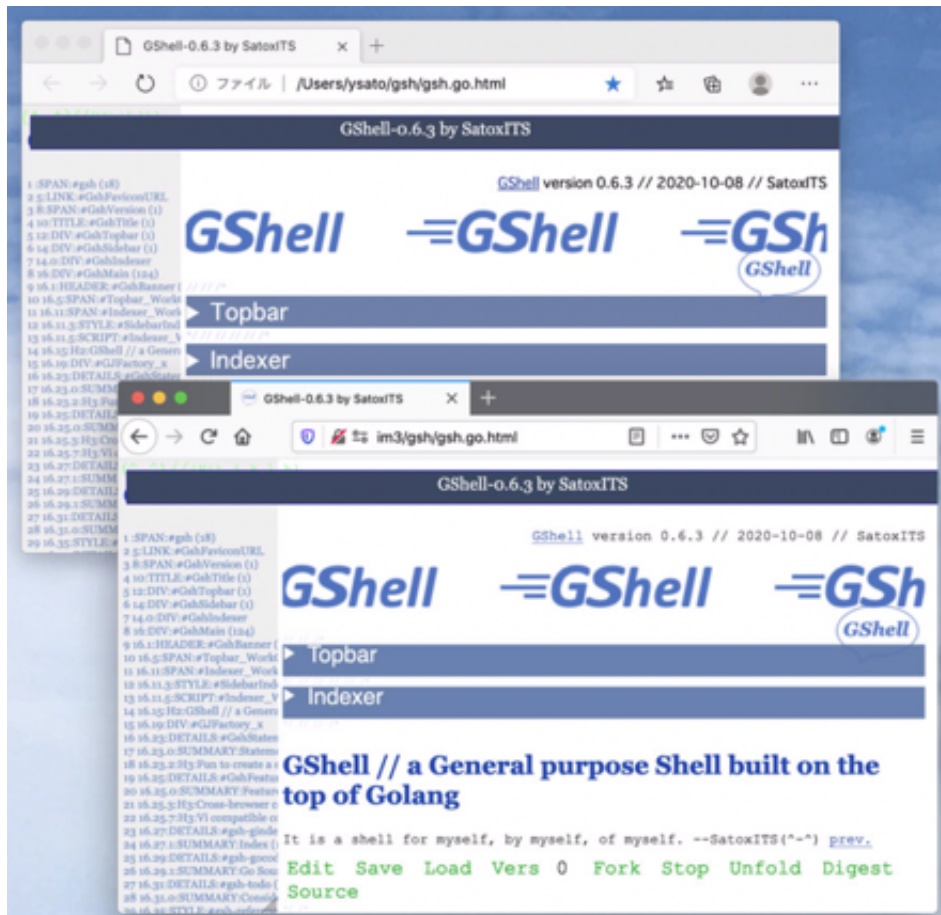
開発：うーん、パツとしないですね。

* * *

開発：うーん、難しいですね。

社長：かれこれ2時間くらいやっていますが、ピンと来ませんね。ここは保留というか仮

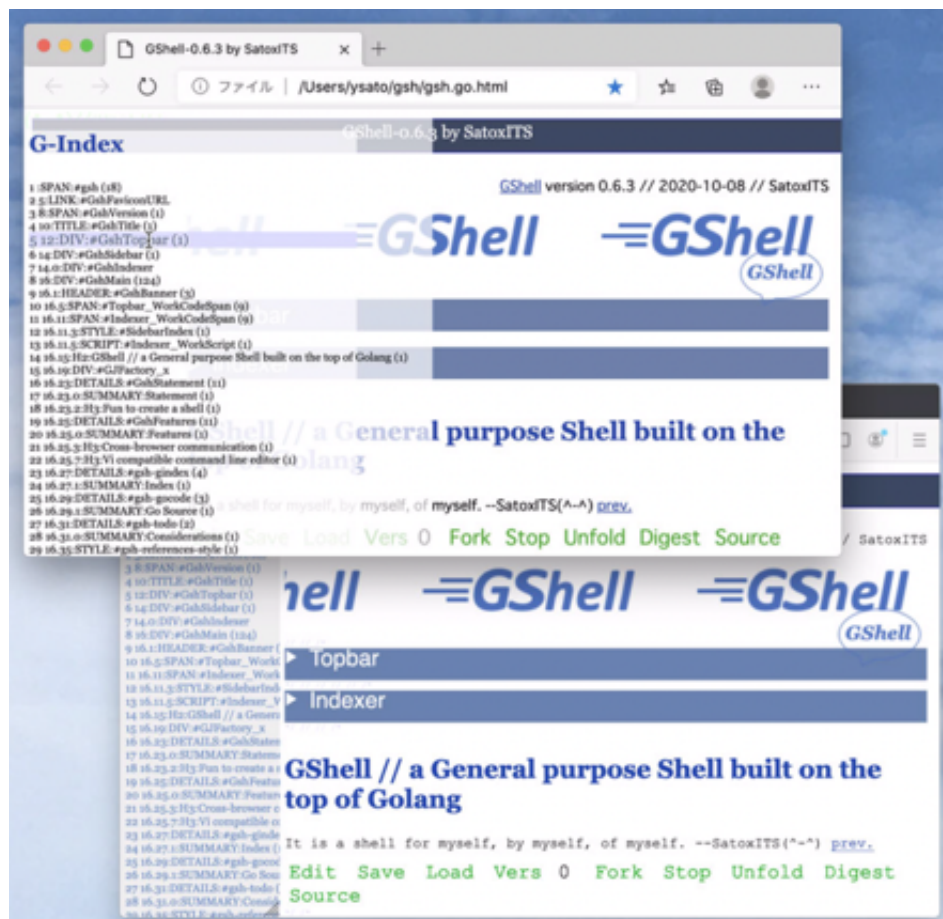
置きにしておきましょう。



開発：これは配色の問題という以上に、サイドバーをどういふものだと位置付けるかによるように思います。そもそも普段は見えなくて良いものかも知れません。

社長：使うときにだけくっきり見えれば良いと。

開発：なので、ホバーしたらポップアップしてくっきりする感じにしてみます。



基盤：なんだか美味しそうな配色ですね。

社長：これって、何が良いかはメインのコンテンツとの関係によるように思います。GShellのコードビューアという用途では、これで良いのかも知れません。

開発：フォーカスするとサイドバーが広がるサイトは見たことがあるのですが、メインのコンテンツが隠れていらっとするんですよね。なので、半透明にするのは良い線では無いかと思います。

基盤：時間とともに透明度が変わっていったら面白そうです。色が虹色に変わるとか。グラデーションが移動していくとか。

社長：使い手がどこをくっきり見たいかをマウスの時系列でわかれば良いのでしょうか。

開発：その意思を伝えるような明示的なアクションを規定するのも良いかもです。

基盤：上下関係を簡単にひっくり返せると良いのではないかと思います。

開発：サイドバーが多層になっているのも面白いかも知れません。で、少しずつ幅をずらしておいて自動的にフォーカスする。

社長：そのへんはあまり凝らないで、Wordみたいにサイドバーがタブになっているのがシンプルで良いかもしれません。自動的に出た状態を釘付けしても良いかも知れませんが。

開発：それも一種の極短期的なカスタマイズですね。

* * *

社長：とりあえず見た目はこんなところかと思います。それで今日、天井バーが欲しいと思った理由は、サイトの設定機能の入り口をそこに付けたかったからです。

基盤：歯車アイコンとかドライバーアイコンですね。

開発：最近「…」というのも多いですね。我が社的にはESCキーで設定コマンドモードに入るというのもありかと。

社長：文字だと大きくしてもメタフォントが良いですね。

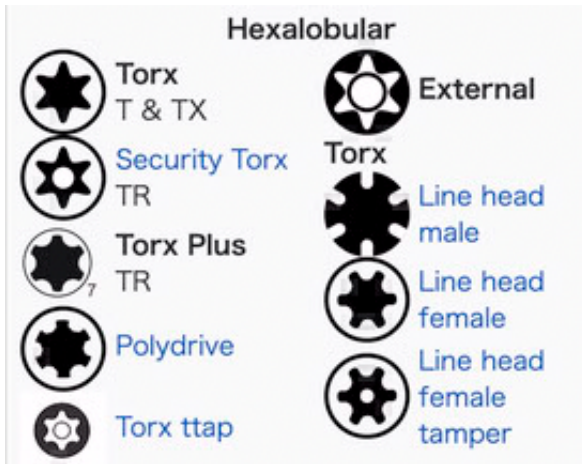
開発：設定画面の極小サムネイルとかどうですかね。

基盤：ネジなら、トルクスネジの頭がカッコいかなと。

社長：うちはアップル派ですしね。

開発：これは要するに正三角形を2つ重ねればできるってことですかね。

基盤：Wikipediaにいろんなネジの絵が載ってますが、やっぱりトルクスが圧倒的にカッコいいです。



社長：アイコンを作ってみましょう。

広報：これなら楽勝です。…。はいどうぞ。



開発：右肩に載せてみました。



基盤：ワンポイント的で可愛いですね。

社長：回転させると面白いでしょうね。

スーパーウィンドウ

基盤：ところでタイトルのスーパーウィンドウって。

社長：ああ、スーパーインポーズするウィンドウを略してそう呼ぼうかと。

開発：透明なウィンドウを重ねる事ですね。

基盤：要するにピクチャインピクチャですね。

社長：いや上に重ねたウィンドウで下のウィンドウの動作を制御したりとか、下のウィンドウの情報を加工したりとかできると良いかなと思ひまして。トレーシングペーパーとか、定規とか、部分的なプロテクションとか、下のウィンドウでのパスワード入力を補助したりとか。

(^_^) / (hit_j_k_h)
社長：コマンドのパイプラインが部品化に効果的でしたが、似た様なイメージで、他のウィンドウに作用する各種のウィンドウという形の汎用部品化ができる面白いのではないかなと思うんです。

社長：重ねるということに限らず、隣にくっつけて作用する。

基盤：サイドバーですね。サイドバイサイドというか。

社長：たとえば隣のウィンドウのコンテンツのインデックスをつくったり検索機能を提供したり、ウィンドウのカスタマイズをするウィンドウとか。

GShell

基盤：エレメントの上でクリックすると、そのエレメントを制御するウィンドウがポップアップするという感じですかね。

開発：必ずしも隣にくっついて置かれている必要は無いですね。一対一である必要も無

い。別のブラウザの中に居たり、別のマシンのデスクトップに居ても良い。永続的につながっている必要も無い。

社長：物理的につながってないとすると、相手をグローバルな名前で識別する必要がありますね。

開発：裏側というかモデルではもともとつながっているもの。それをウィンドウというビューで表出してる、あるいは裏の繋がりを支援する、という捉え方とあるかと思います。

社長：ゴールが見えない。

日暮れて途遠し

基盤：でも一步一步進んでる感じはします。

開発：いわゆるインターフェイスビルダー的なものなのかなという気はします。ユーザーがその場でカスタマイズできる。

-- 2020-1008 SatoxITS

gsh-0.6.3.go.jp/

ダウンロード

G-Index

GShell-0.6.3 by SatoxITS



GShell version 0.6.3 // 2020-10-08 // SatoxITS

GShell **GShell**

```

6 12.1:IMG:#Cor
7 14:DIV:#GshSi
8 14.0:DIV:#Gsk
9 16:DIV:#GshM
10 16.1:HEADEF
11 16.5:SPAN:#T
12 16.11:SPAN:#
13 16.11.3:STYLE
14 16.11.5:SCRIP
15 16.15:H2:GSh
16 16.19:DIV:#G
17 16.23:DETAI
18 16.23.0:SUMI
19 16.23.2:H3:Ft
20 16.25:DETAI
21 16.25.0:SUMI
22 16.25.3:H3:Ci
23 16.25.7:H3:Vi
24 16.27:DETAI
25 16.27.1:SUMI
26 16.29:DETAI
27 16.29.1:SUMI
28 16.31:DETAI
29 16.31.0:SUMI
30 16.35:STYLE:
31 16.37:DETAI
32 16.37.0:SUMI
33 16.39:DETAI
34 16.39.0:SUMI
35 16.41:DIV:#G
36 16.47:SPAN:#
37 16.49:SPAN:#
38 16.51:SPAN:#
39 16.53:SPAN:#
40 16.55:DIV:#C
41 16.57:DIV:#R
42 16.59:DIV:#R
43 16.61:STYLE:
44 16.65:SCRIP
45 16.67:DIV:#G
46 16.73:SCRIP
47 16.77:SPAN:#
48 16.81:SPAN:#
49 16.81.1:STYL
50 16.81.7:DETA
51 16.81.7.0:SUM
52 16.81.7.2:SPA
53 16.83:SCRIP
54 16.89:SPAN:#
55 16.89.1:DETA
56 16.89.1.0:SUT

```

> Topbar

> Indexer

GShell // a General purpose Shell built on the top of Golang

It is a shell for myself, by myself, of myself. --SatoxITS(^-^)
[prev.](#)

[Edit](#) [Save](#) [Load](#) [Vers](#) 0 [Fork](#) [Stop](#) [Unfold](#)
[Digest](#) [Source](#)

> Statement

> Features


> Index

> Go Source

> Considerations

> References

> Raw Source



> GJ Console

> Form Auto. Filling

57 16.93:SCRIPT
58 16.95:STYLE:
59 16.103:SCRIP
60 16.109:SPAN
61 16.113:SPAN:
62 16.119:SPAN:
63 :DIV:#prima
64 1:MAIN:#ma
65 1.1:ARTICLE:

- > **BlinderText**
/ / */ // //
- > **Golang / JavaScript Link**
/*
- > **GJ Link**
/ / */ /*
- > **Live HTML Snapshot**
/ /
- > **Event sharing**
/ / // /*
- > **Wirtual Desktop**
/ // // // // /
- > **SBSidebar**
/ // // // // // /
- > **Work Template**
*/ // // // // // //

//

